

# 「虹の松原保護対策協議会」 役員会

～ 虹の松原保護対策協議会 役員会 功労者表彰 唐津南高校「虹の松原研究班活動報告」 ～

7月9日、唐津市役所内において、「虹の松原保護対策協議会(峰会長(唐津市長))」の役員会が開催され、峰会長(同協議会)、岩永副部長(佐賀県県民環境部)、山下専務理事(唐津市商工会議所)、山崎会長(唐津観光協会)、当署からは白石署長が出席しました。

役員会は、事務局の中山唐津市観光課長兼虹の松原室長の司会進行で始まり、議長には協議会規約に基づき峰会長が務め、挨拶の中で「これまで、多くの市民や関係機関・団体などの努力によって現在の美しい姿が守られています。時代とともに様々な課題があります。本日は、6件の議案・報告について審議をお願いします。」と挨拶がありました。

令和2年度事業報告では、松くい虫特別防除事業への協力、年間を通じた清掃美化の取組などの報告があり、令和3年度事業計画では、これまでの活動を推進し、白砂青松の虹の松原再生に取り組む事業計画(案)が承認されました。

引き続き、令和3年度虹の松原保護対策協議会「功労者表彰」が行われ、「虹の松原再生・保全の活動について、年間を通じて活動をし、顕著な功労があった個人または団体」の中から、5団体が表彰されました。その後、唐津南高校生6名による、虹の松原研究班活動報告(プレゼンテーション)がありました。開発した原料を元に作られた「松葉サイダー」の試飲もあり、評判も上々でした。

本年度は、役員会のみ開催され、総会は書面決議となりましたが、虹の松原は多くの市民や関係者の支援により維持されており、当署としても後世に引き継いでいくため適切に維持・管理していくこととしています。



役員会の様子 峰会長(中央:唐津市長)



功労者表彰



唐津南高校生と峰会長(中央:唐津市長)



唐津南高校生によるプレゼンテーション